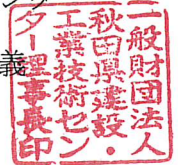


調定番号 19-0380
令和 1 年 10 月 1 日


秋田市南通築地 14-14
株式会社中山組 様

秋田県秋田市新屋町字砂奴寄 4 番地の 11
一般財団法人秋田県建設・工業技術センター
工業材料試験センター
理事長 佐藤 和 義



試 験 報 告 書

調定番号 19-0380 でご依頼のありました試験の結果を次のとおり報告します。
なお、1. 試料の名称、2. 産地又は製造者名、4. 工事名等、備考、は依頼者の資料によります。

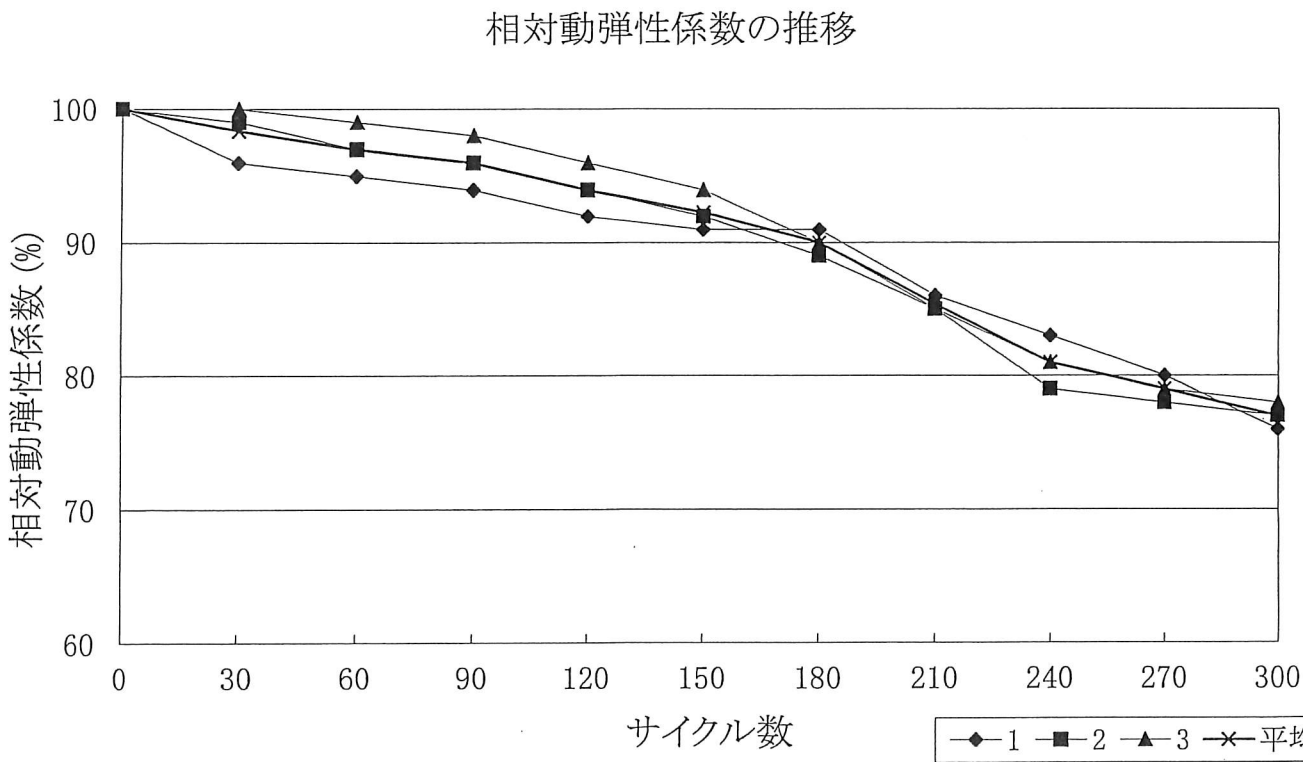
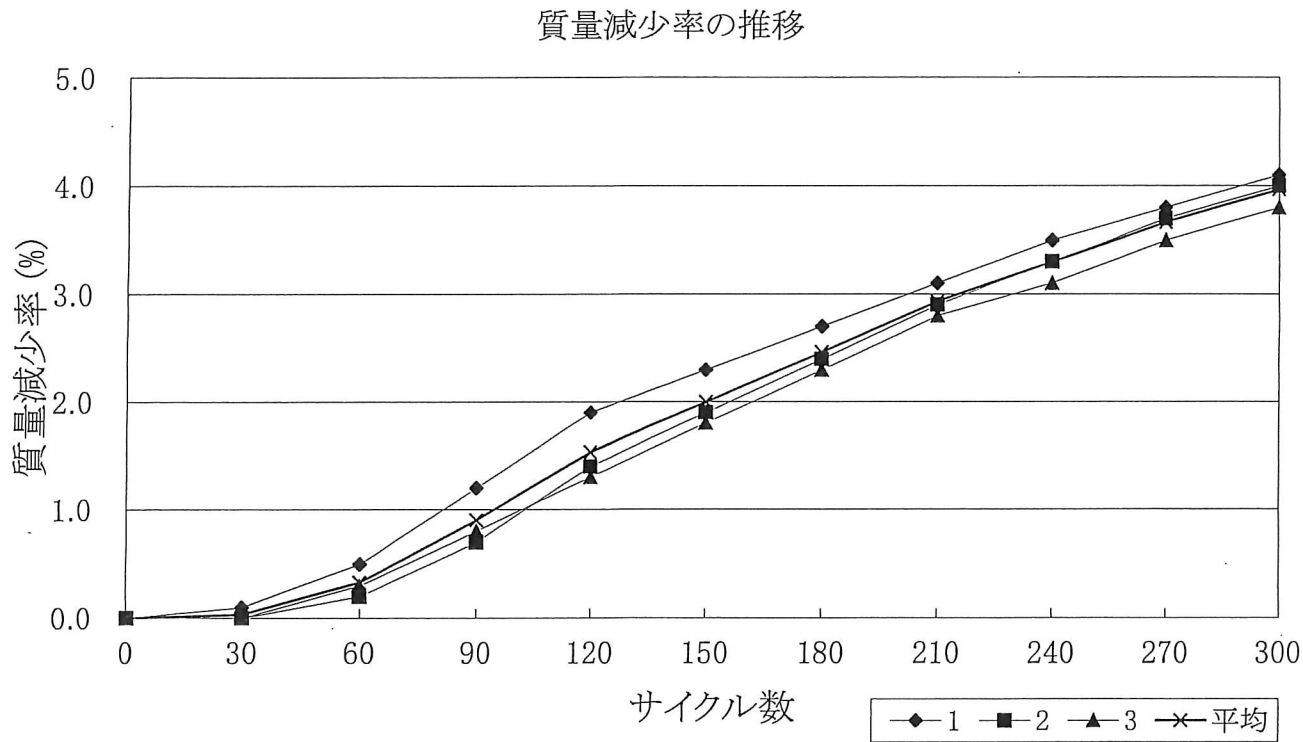
1. 試 料 名 称 : コンクリートの凍結融解試験用テストピース
搬 入 日 : 令和 1 年 7 月 10 日
サンプリング : 依頼者が持ち込んだ状態のままで試験実施
- 2 産 地 又 は 製造者名 秋田生コンクリート株式会社
3. 試 験 依 頼 日 令和 1 年 7 月 10 日
4. 工 事 名 等 流域治水対策河川工事 30-KA14-10
5. 試 験 項 目 コンクリートの凍結融解試験
6. 試 験 場 所 一般財団法人 秋田県建設・工業技術センター 工業材料試験センター
7. 試 験 結 果 別紙のとおり
8. 報告書発行責任者 品質管理者 佐藤 愁子 


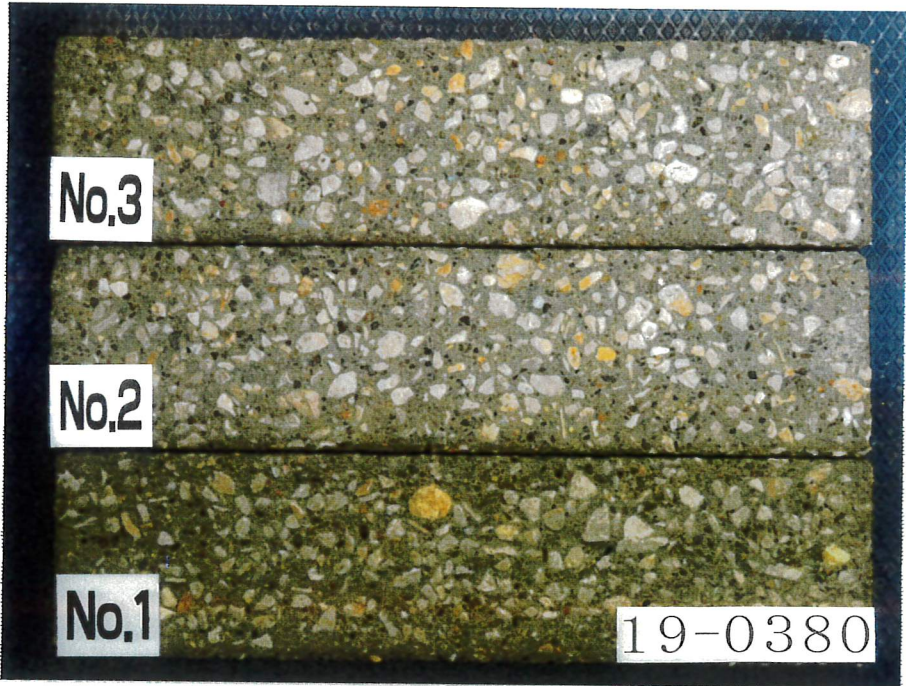
備考

本報告書の試験結果は、依頼された試料についてのみ有効です。
以下余白

調定番号19-0380		コンクリートの凍結融解試験						2/4	
試料名 コンクリートの凍結融解試験用テストピース						試験期間 令和1年7月31日～令和1年9月24日			
依頼者 株式会社中山組						試験者 曾根 一輝			
製造者名 秋田生コンクリート株式会社						試験方法 JIS A 1148 A法 JIS A 1127			
供試体の種類 角柱供試体(10×10×40cm) 3本						試験中断期間の有無 あり			
養生方法 水中養生 20±2℃						中断時の供試体保存温度 -18℃			
養生終了材齢 28日						試験終了サイクル数 300回			
0サイクルにおける供試体の寸法・質量・動弾性係数の測定結果									
番 号	振動方向の長さ t (mm)	幅 b (mm)	長さ L (mm)	質量 W ₁ (kg)	たわみ振動の 一次共鳴振動数 (Hz)	回転半径 k (角柱供試体)	k/L	修正係数 T	動弾性係数 E _D (N/mm ²)
1	100.7	101.0	400.0	9.4818	2183	29.070	0.073	1.41	37400
2	100.6	100.8	400.0	9.5251	2158	29.042	0.073	1.41	36900
3	100.4	100.8	400.0	9.4770	2161	28.984	0.072	1.40	36800
各サイクル数における質量減少率相対動弾性係数の測定結果									
サイクル数	No.	供試体質量 (kg)	質量減少率 (%) 平均値(%)		一次共鳴振動数	相対動弾性係数 (%) 平均値(%)		供試体の外観	
0	1	9.4818	0.0		2183	100		-	
	2	9.5251	0.0		2158	100		-	
	3	9.4770	0.0		2161	100		-	
30	1	9.4685	0.1		2144	96		軽度の剥離	
	2	9.5288	0.0		2148	99		軽度の剥離	
	3	9.4733	0.0		2158	100		軽度の剥離	
60	1	9.4315	0.5		2133	95		軽度の剥離	
	2	9.5072	0.2		2125	97		軽度の剥離	
	3	9.4452	0.3		2152	99		軽度の剥離	
90	1	9.3677	1.2		2119	94		軽度の剥離	
	2	9.4537	0.7		2112	96		軽度の剥離	
	3	9.4028	0.8		2138	98		軽度の剥離	
120	1	9.3054	1.9		2095	92		軽度の剥離	
	2	9.3958	1.4		2092	94		軽度の剥離	
	3	9.3522	1.3		2115	96		軽度の剥離	
150	1	9.2633	2.3		2088	91		中度の剥離	
	2	9.3435	1.9		2070	92		軽度の剥離	
	3	9.3072	1.8		2097	94		軽度の剥離	
180	1	9.2215	2.7		2086	91		中度の剥離	
	2	9.2926	2.4		2040	89		中度の剥離	
	3	9.2571	2.3		2050	90		中度の剥離	
210	1	9.1851	3.1		2022	86		中度の剥離	
	2	9.2460	2.9		1986	85		中度の剥離	
	3	9.2149	2.8		1993	85		中度の剥離	
240	1	9.1515	3.5		1994	83		中度の剥離	
	2	9.2102	3.3		1922	79		中度の剥離	
	3	9.1824	3.1		1943	81		中度の剥離	
270	1	9.1229	3.8		1952	80		中度の剥離	
	2	9.1770	3.7		1908	78		中度の剥離	
	3	9.1468	3.5		1922	79		中度の剥離	
300	1	9.0964	4.1		1907	76		中度の剥離	
	2	9.1468	4.0		1890	77		中度の剥離	
	3	9.1204	3.8		1903	78		中度の剥離	
耐久性指数 (DF・%)					No.1	76	77	備考 なし	
					No.2	77			
					No.3	78			

調定番号19-0380	コンクリートの凍結融解試験	3/4	
試料名	コンクリートの凍結融解試験用テストピース	試験期間	令和1年7月31日～令和1年9月24日
依頼者	株式会社中山組	試験者	曾根 一輝
製造者名	秋田生コンクリート株式会社	試験方法	JIS A 1148 A法 JIS A 1127
供試体の種類	角柱供試体(10×10×40cm) 3本	試験中断期間の有無	あり
養生方法	水中養生 20±2℃	中断時の供試体保存温度	－18℃
養生終了材齢	28日	試験終了サイクル数	300回



調定番号19-0380	コンクリートの凍結融解試験	4/4
試料名 コンクリートの凍結融解試験用テストピース	試験期間 令和1年7月31日～令和1年9月24日	
依頼者 株式会社中山組	試験者 曾根 一輝	
製造者名 秋田生コンクリート株式会社	試験方法 JIS A 1148 A法 JIS A 1127	
供試体の種類 角柱供試体(10×10×40cm) 3本	試験中断期間の有無 あり	
養生方法 水中養生 20±2℃	中断時の供試体保存温度 -18℃	
養生終了材齢 28日	試験終了サイクル数 300回	
<div><p>試験前</p><p>試験終了後</p></div>		